

輝人

かがやきひと

このコーナーでは仕事やプライベートで
“輝く人”を紹介しつづけます。
第59回は、調剤薬局事業本部
教育研修課の課長として活躍する、
城向邦彦さんをクローズアップします！



城向さんの
座右の銘

「日々成長」

どんな小さなことでも、今日の自分は、
昨日の自分よりも何かが進歩していきたいと思います。

やってきたことよりも、今がすべて。
昨日の自分よりも、
何かが進歩している
今日であるために。

思い描いていた未来がここにある。

調剤薬局の店舗数がまだ一桁台だった時代から、当社の調剤薬局事業の成長、発展に貢献してきた城向さん。グループ会社を含めた調剤薬局の数が94店舗となった現在のアカカベをどのような思いで見ているのか聞いてみた。「あの頃思い描いていたことが現実になったなという感じです。店舗数も大きく拡大し、働きやすさの面でも世の中の流れに合わせて改善を繰り返してきました。大手の同業他社と比べると未だ及ばない部分もあるかもしれませんが、社員の声に耳を傾け変わろうとする姿勢を見せ続けてくれている会社に、いち社員として感謝していますし自分のやるべきことでこれからも貢献したいと思っています。」

仲間と共に20年

一人の薬剤師を育てるために必要な過程を支え、伴走する役割を担う教育研修課。2023年の発足から約2年、城向さんは課長としてその運営を指揮してきた。「PJ-E(プロジェクト教育)、PJ-G(プロジェクト学術)が一緒になる形で教育研修課が発足しました。共に課を運営している平野主任は学会等にも積極的に参加していて、薬剤師に必要な専門的な知識も豊富で情報収集力

城向 邦彦
(しろむかい くにひこ)

2005年入社
今年で勤続20年を迎えるアカカベの調剤薬局事業の基礎を築いた一人。
2023年4月、調剤薬局運営部(現・調剤事業本部)の下に発足した教育研修課の課長に着任。
趣味は水泳。東京オリンピックが行われた会場の東京アクアティクスセンターで泳ぐことが目標。

が高い。研修内容の検討、精査においてとても頼りにしています。私自身は、課の活動を円滑に行うための他部署との折衝をメインで担っています。入社して今年で20年、同時期に入社した仲間たちが各部署のキーマンとして活躍していることはとても嬉しく、そして誇らしいです。部署を超えたコミュニケーションを取る上で、各部署に仲間たちがいてくれることを非常に心強く感じています。」

“またこの人に相談したい”と 思われる人財を

3年目がスタートした教育研修課の取り組み。調剤薬局事業の人材教育における社内のルールを固めて盤石にすることが自分たちの役割だと城向さんは話す。「個性、器用さ、得意不得意が人それぞれ異なる中で、技術的なことはもちろん会社の理念に基づいた判断や行動ができる人になってもらうために、研修内容については多角的な視点からの検討や、現場のニーズ

やフィードバックを反映させながらブラッシュアップを続けています。“ここにアカカベ薬局があってよかった、またこの人に相談したい”とお客様、患者様に思ってもらえるために、試行錯誤を繰り返しながら取り組んでいきたいと思っています。」

人生を豊かにしてくれる時間

プライベートではトライアスロンのチームにも所属しているという城向さん。年齢も仕事も異なる仲間たちと共に体を動かす時間は、城向さんの人生を豊かにしてくれているという。「チームメンバーは仕事も肩書もバラバラ。チームの中では年齢も役職も関係なく同じ趣味や目的を持つ“仲間”として存在できることがとても心地良いんです。そういう仲間から受けるプラスの影響は大きく、私の人生を豊かにしてくれていると感じます。信念としている『日々成長』を体現するために、仕事でもプライベートでもチャレンジを続けていきたいと思っています!」